

# 古代人のエコライフ

— 出土品からみた原始・古代のエコロジー —

自然が生活のよりどころであった原始・古代の人々もまた、多くのエコを実践していました。そして、現在と同じように、ゴミには頭を悩ませていたようです。

今回のほるたま展では、リサイクルされた土器などの出土品や、当時のゴミ処理の実態をご紹介します。

とき

平成23年1月22日(土)～2月27日(日)

午前9時から午後4時30分まで(入場は4時まで)

※会期中の1月24日・31日・2月7日・14日・21日は休館日

ところ

埼玉県立さきたま史跡の博物館(博物館観覧料一般200円)

JR吹上駅下車「佐間經由行田車庫行」「佐間經由行田工業団地行」バスで「産業道路」下車徒歩15分



お棺に使われた弥生土器  
(熊谷市 北島遺跡)



ろ  
ろに使われた縄文土器  
(本庄市 将監塚遺跡)



さくら伊達のほろとく  
捨てられていた埴輪(東松山市 桜山窯跡群)

お問い合わせ先

財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

電話 0493-39-5344(資料活用部)

主催/財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団

共催/埼玉県立さきたま史跡の博物館 埼玉県教育委員会